

CAG 型

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよく読みいただき、事故などが起こらないよう、内容にしたがって正しく取り扱っていただきますようよろしくお願いいたします。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所に、大切に保存してください。

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。



このマークは、強制（必ずすること）を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。



手をはさまないよう注意

積載荷物を運搬するとき、荷積みや荷降ろしの作業のときに壁や荷物などで手をはさむ恐れがあることを注意しています。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

△警告 この製品は、**最大積載質量の範囲内で使用してください。**

荷物の合計質量が、最大積載質量を超えるときは使用しないでください。使用する棚の最大使用質量が 76kg 以上でも 76kg 以上の荷物を載せないでください。棚台車としての最大積載質量は、1 棚 /75kg 合計 300kg となります。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

△警告 **台車としての用途以外の使いかたをしないでください。**

この製品は、荷物を運搬するための用途として作られた「台車」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大事故の恐れがあります。

△警告 **台車を加工や改造しないでください。**

重大な事故を起こす恐れがあります。

△警告 **台車を使用するときは、片側どちらかに筋かいを取り付けてください。**

筋かいを使用しないと、安定的に荷物の積載ができず、荷積みや荷下ろし作業中や運搬時に荷崩れを起こし、重大な事故を起こす恐れがあります。

△注意 **作業に適した服装で使用してください。**

荷積みや荷降ろし作業中に製品に引っかかったり、すそを踏みつける恐れのある服装で作業しないでください。

△注意 **お使いになるときは、作業帽（ヘルメット）を着用してください。**

△注意 この製品を人に貸すときは**取扱説明書も共に貸し出して**ください。

取扱説明書には安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解の上、使用するよう指導してください。

△注意 **お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には使わせないでください。**

この製品の取扱説明書や警告ラベルには安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので内容が理解できない人が使うと危険です。

2. ご使用になる前に

△警告 **使う前には必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。**

異常のある時は絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

△警告 **変形した台車を使わないでください。**

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れ曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

△危険 **方向転換等の際は足がはさまれないように注意してください。**

△危険 **台車を押す時は、壁や積載物で手をはさまれないように注意してください。**

△警告 **運搬時には後ろ向きに引かないでください。**

△注意 **持ち運ぶときは引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。**

乱暴に扱うと、変形やへコミ・破損の原因になります。

△注意 **積み重ねて運ぶときは、ロープ等を激しく引っ張ったり揺らしたりしないでください。**

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

4. 使用する場所について

△危険 **使用するときや持ち運びするときは、配電線に注意してください。**

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

△警告 **傾斜地で放置したり、車等で牽引しないでください。**

傾斜地等で放置したり、車等で牽引されると、荷物の荷崩れや事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。

△警告 **地面や床が滑りやすい場所には、設置しないでください。**

床や地面が下記の状態では、転倒や荷崩れの恐れがあります。
●滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
●濡れている床
●積雪や凍結している場所。
●砂・ゴミ・ホコリ、落ち葉などで滑りやすい地面や床、傾斜している地面や床。
●その他、滑りやすい場所。

△注意 **雨の中や風の強い場所には設置しないでください。**

製品が腐食し、荷崩れしたり、製品が破損する恐れがあります。

△注意 **足元や周囲がはっきり見えない暗がりでは使用しないでください。**

大きな段差等に衝突したり、周囲の危険物に気づかないことが原因で重大な事故に繋がる恐れがあります。

△注意 **火気の近くに置かないでください。**

やけどや火災の原因になります。

5. 台車を使用するとき

△危険 **人や動物を乗せないでください。**

本製品は荷物を載せて移動する台車であって、人や動物等を乗せる台車ではありません。転倒や、転落事故の原因になりますので、絶対に乗せないでください。

△警告 **偏った荷積みや集中荷重等不安定にならないように積載してください。**

荷物が崩れて事故を起こす恐れがあります。

△警告 **台車が安定しない場所では、使用しないでください。**

使用場所が下記の状態では、台車が安定せず荷崩れや、台車に無理な力がかかって製品の破損の恐れがあります。
●軟弱な地面で、台車が安定しない場所
●著しい凸凹な地面
●台車がガタつく場所
●大きく傾斜している場所
●積雪している場所
●その他、安定しない場所

△警告 **周囲に人がいないことを確認してから使用してください。**

衝突したりして重大な事故の原因になります。
△警告 **重量物や長尺ものの積み降ろしは二人以上で行ってください。**
重大な事故につながる恐れがあります。

△警告 **荷積みや荷降ろしの作業をするときは、必ずキャスターのブレーキをかけてください。**

衝突したりして重大な事故の原因になります。

△警告 **可動部や回転部などで手をはさまないように注意してください。**

けがをする恐れがあります。

△注意 **荷台に濡れたものを載せないでください。**

製品が腐食し、荷崩れしたり、製品が破損する恐れがあります。

△注意 **壊れやすいもの、危険物・薬品等は運搬しないでください。**

荷物が破損したり、健康を害したり、重大な事故につながる恐れがあります。

△注意 **無理に段差を乗り越えないでください。**

台車に異常な力が加わり、荷崩れや製品が破損する恐れがあります。

△注意 **荷積みしたまま台車から離れるときは、平坦な場所でもキャスターのブレーキをかけてください。**

台車が勝手に動きだし、重大な事故につながる恐れがあります。

△注意 **壁や障害物にぶつけないように注意してください。**

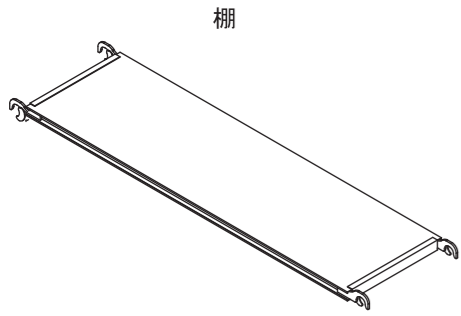
指などをはさんで、重大な事故の原因や製品が破損する恐れがあります。

△注意 **二台以上の台車の間に板などをかけて使用しないでください。**

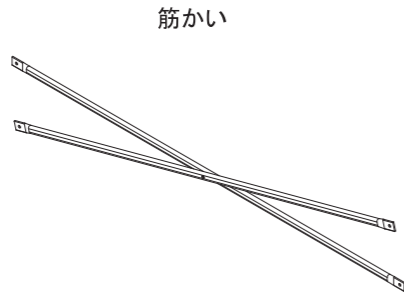
荷崩れしたり、台車が転倒する恐れがあります。

棚と筋かいについて

本製品には、棚と筋かいは付属されていません。お持ちの床付き布わくと筋かいを取り付けて使用してください。(セット品は除く)



鉄製またはアルミ製のもの
最大使用質量:75kg以上のもの
寸法:フック径φ42.7mm
フック間1829mm×幅500mm
1台当たりの使用数:4式



鉄製またはアルミ製のもの
寸法:穴径φ14mm以上
穴間縦1219mm×横1829mm
1台当たりの使用数:1式

台車の使いかた

1. 使用する場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、またキャスターが埋もれない場所を選んで使用してください。
- 台車の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置で使用してください。
- 設置後は、台車にガタツキがないか確認し、ある場合はガタツキの原因確認を行い、ガタツキを取り除いてください。

2. 収納について

- 屋外や濡れている場所には収納しないでください。
- 台車を積み重ねて収納するときは、6台以上積み重ねを行わないでください。※棚、筋交いも同時に積み重ねする時は3台以上積み重ねはしないでください。
- 積み重ねた状態で、番線等で固定するときは、締めすぎないように注意してください。

ご使用前の点検

台車をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置の出来るものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 台車にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ② 各部材に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は絶対に使わないで廃棄してください。
- ③ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ④ コーナー部などの部品のゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

- ⑤ 車輪などのゴム部分がすり減ったり、外れたりしていませんか。すり減ったり、外れたりしている場合は絶対に使わないでください。

※ 各部に異常を発見した場合は、必ずご購入の販売店もしくは弊社までご相談をお願いいたします。

2. 下記の場所は直接触って点検してください。

- ① 各部の接合部をねじってみて、ガタガタしないか確認してください。ガタガタしている場合は、絶対に使用しないでください。
- ② キャスターがスムーズに回転しますか。回転しない場合は、ゴミ・土 等が噛みこみがないか点検し、あれば除去してください。

3. ボルトナット類がゆるんでいないか定期的に確認してください。

- ① 定期的ゆるんでいないか確認してください。ゆるんでいたら増し締めしてください。

3. 使いかた

- 荷台には、片積みや集中荷重にならないように平坦に載せてください。
- 運搬中は、後ろに引いたり、急な旋回動作は行わないでください。
- 荷積み、荷降ろし時や、棚・筋交いを取り付けする時は、キャスターのブレーキをかけた状態で行ってください。
- 小物等を載せるときは、台車から落下する恐れがありますので、一つ一つ梱包して片積みにならないように載せてください。
- 台車に棚、筋交いを取り付ける前に、必ず、コーナー部下部のピンを挿入してください。(合計4か所)
- 運搬中は、積荷に触れないように注意してください。
- 著しい凸凹や、軟弱な地面では使用しないでください。
- ブレーキをかけたまま動かす等無理な使用はしないでください。
- 長尺や重量物を載せて、傾斜やスロープを通るときは、台車にロープ等を取付けてゆっくりと運搬してください。

ピン挿入前



ピン挿入後



使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

台車にとって泥・泥水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

＜掃除のしかた＞

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、乾いた布で拭いてください。

△注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

△注意

- 保管中は本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

「故障かな?」と思ったら(不調診断)

＜現象＞ ●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
リベット・ボルト・ナット類にゆるみや抜け落ちはありませんか。	ボルト等はゆるんでいる場合は、増し締めしてください。リベットが抜け落ちている場合は使用しないで、弊社までご相談ください。
キャスターの車輪がすり減っていたり、外れたりしていませんか。	ある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)
筋かいやロックに変形はありませんか。	ある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)

＜現象＞ ●大きく、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
全体的に大きく曲がりやねじれはありませんか。	ある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)
わく材やキャスター取付座に凹みや曲りはありますか。	ある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)

＜現象＞ ●平坦に荷積みできない。

点検する箇所	処置のしかた
台車本体やキャスターに異常はありませんか。	台車本体に異常があるときは使用しないでください、キャスターに異常がある場合は、使用しないで、弊社までご相談ください。
棚や台車本体に変形はありませんか。	ある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)

＜現象＞ ●キャスターのブレーキが効かない。

点検する箇所	処置のしかた
車輪がすり減っていませんか。	ブレーキに異常のある場合は、使用しないでください。(弊社までご相談ください。)

- 製品に異常があった場合、自分の判断で手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり重大な事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。